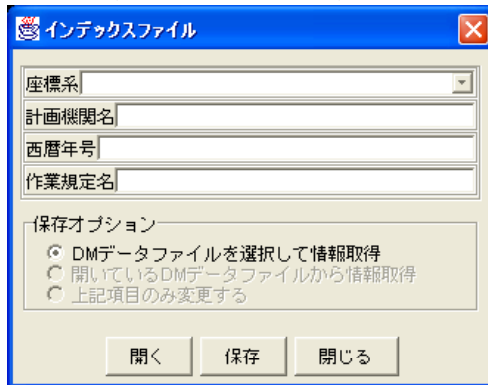


インデックスファイルの作成、編集機能を追加しました。
 以下、操作説明書からの抜粋です。

- ・ インデックスファイル：DM データファイルのインデックスファイルの生成、編集用のダイアログを開きます。



【開く】 インデックスファイルを開きます。拡張子は特に設定していません。開いたインデックスファイルの座標系などをダイアログに表示します。また、インデックスファイルの内容をレポートパネルに表示します。

```

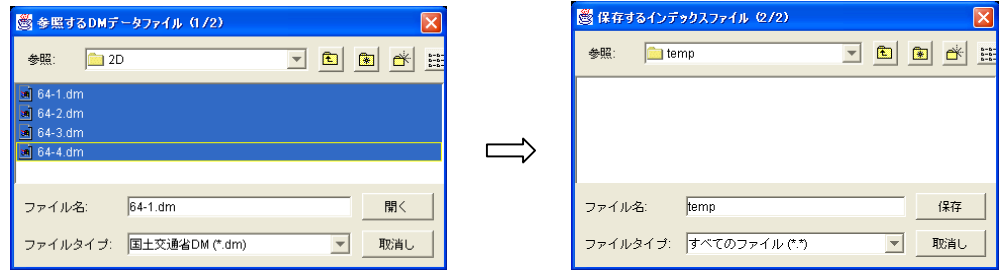
インデックスファイル D:\work\test\z.idx
座標系：2
計画機関名：[ ]
図郭数：3
図郭識別番号レコード数：1
使用分類コード数：44
転位処理フラグ：0
間断処理フラグ：1
西暦年号：[ ]
作業規定名：[ ]
図郭識別番号 1：[ ]
図郭識別番号 2：[ ]
図郭識別番号 3：[ ]
使用分類コード:2101 標準の分類コード:同じ 方向規定区分:0 座標次元区分:3 使用データタイプ:線
使用分類コード:2203 標準の分類コード:同じ 方向規定区分:0 座標次元区分:3 使用データタイプ:線
使用分類コード:2214 標準の分類コード:同じ 方向規定区分:0 座標次元区分:3 使用データタイプ:線
使用分類コード:3001 標準の分類コード:同じ 方向規定区分:0 座標次元区分:3 使用データタイプ:線
使用分類コード:3002 標準の分類コード:同じ 方向規定区分:0 座標次元区分:3 使用データタイプ:線
使用分類コード:3003 標準の分類コード:同じ 方向規定区分:0 座標次元区分:3 使用データタイプ:線
使用分類コード:3522 標準の分類コード:同じ 方向規定区分:0 座標次元区分:0 使用データタイプ:点
使用分類コード:4201 標準の分類コード:同じ 方向規定区分:0 座標次元区分:0 使用データタイプ:点
使用分類コード:4202 標準の分類コード:同じ 方向規定区分:0 座標次元区分:0 使用データタイプ:点
使用分類コード:4204 標準の分類コード:同じ 方向規定区分:0 座標次元区分:0 使用データタイプ:点
    
```

【保存】 インデックスファイルを保存します。[保存オプション]に従った内容で保存します。

【DM データファイルを選択して情報取得】 最初に DM データファイル選択用のダイアログを表示します。選択された DM データファイルから分類コードなどの情報を読み取り、インデックスファイルを保存します。方向規定区分は0をセットします。

(1) DM データファイルを選択

(2) 保存するインデックスファイルを選択



【開いている DM データファイルから情報取得】開いている DM データファイルから分類コードなどの情報を得て、インデックスファイルを保存します。DM データファイルが開かれている場合、このオプションがつかえます。方向規定区分は 0 をセットします。

【上記項目のみ変更する】ダイアログに表示している項目のみ変更し、他は開いたインデックスファイルの内容そのまま、インデックスファイルを保存します。インデックスファイルを開いた場合にこのオプションがつかえます。